

ガルダ・インドネシア航空 リバプール・フットボールクラブとパートナーシップ契約締結

TYOGA-22-SEPTEMBER/12

ガルダ・インドネシア航空会社(本社:ジャカルタ、インドネシア 社長兼最高経営責任者:エミルシャ・サタル)は、2012年9月3日、英国のリバプールにてリバプール・フットボールクラブ(以下、リバプールFC)との3年間のパートナーシップ契約書に正式に署名を致しました。(基本合意は2012年7月9日)。

本契約により、ガルダ・インドネシア航空は、「グローバル・オフィシャル・エアライン」として自社運航路線の航空券をリバプールFCに提供いたします。一方、リバプールFCのホームグラウンド「アンフィールド・スタジアム」にはガルダ・インドネシア航空のロゴが表示されます。また、1千万にも及ぶフェイスブック上のリバプールFCファンや100万人ものツイッターのフォロワーへアクセスが可能となりました。

ガルダ・インドネシア航空会社 社長兼最高経営責任者 エミルシャ・サタルは、世界中にファンを持つリバプールFCの「グローバル・オフィシャル・エアライン」になることで、グローバルエアラインとしての国際的認知度の向上が期待できると述べています。

リバプールFCのマネジングディレクター イアン・エア氏は、インドネシアには、リバプールFCの熱狂的なファンが多数おり友好的な関係を築いているとし、その国を代表するガルダ・インドネシア航空の飛躍的な発展に貢献できることは、我々にとっても非常に楽しみであり、誇りに思うと話しました。

リバプールFC(Liverpool Football Club)について:

イングランドのリバプールを本拠地とするサッカー名門クラブ。

《過去の成績》

リーグタイトル 18 回	FA カップ 7 回	リーグカップ 7 回
欧州カップ 5 回	欧州連合(UEFA)カップ 3 回	欧州スーパーカップ 3 回
チャリティーシールド 15 回優勝		



2012年9月3日 リバプールFC本部(英国)

写真左から:

ガルダ・インドネシア航空会社 筆頭副社長マーケティング&セールス
エリサル・バントルアン
リバプールFC マネジングディレクター イアン・エア氏
ガルダ・インドネシア航空会社 社長兼最高経営責任者 エミルシャ・サタル
在英国インドネシア共和国 ハムザ・タエブ大使



写真左から:

リバプールFC マネジングディレクター イアン・エア氏
ガルダ・インドネシア航空会社 社長兼最高経営責任者 エミルシャ・サタル

ガルダ・インドネシア航空会社について:

ガルダ・インドネシア航空は、2012年7月スカイトラックス社より『The World's Best Regional Airline』『The Best Regional Airline in Asia』を授与されました。2012年末までに保有機体数は105機、平均機体年数は5.8年となる予定です。2015年までには、保有機体数を194機までに増強、さらなる平均機体年齢の引き下げ、スカイトラックスの5スター認定獲得を目標にしています。引き続き、より安全でより快適な空の旅をお届けできるよう努力してまいります。

